

# 「制服検討の方向に係るアンケート」集計結果

令和4年5月

令和4年2月28日に実施しました「制服検討の方向に係るアンケートについて」（1，2年生保護者を対象）の回答を取りまとめましたのでご報告します。記述で回答していただいたご意見は原文のまま掲載しています。

5月からは生徒による制服検討委員会を組織し、四校園及び附属中学校の方針をもとに制服について考えていきます。また、校則検討委員会の中でも、服装規定についても継続的に検討していきます。

なお、各設問の詳細については本校ホームページに掲載しています「第1回四校園制服検討委員会の報告について」「制服検討の方向に係るアンケートについて」をご参照ください。

## アンケート項目

【設問1】「第1回四校園制服検討委員会の報告について」で報告した※1【四校園の制服についての方針】については、どのようにお考えですか。

【設問2】※2【1案】と【2案】については、どのようにお考えですか。

【設問3】その他、ご意見等がありましたらお知らせください。

※1 制服の着用については今後も必要である。ただし、新規に四校園統一した制服を考えるのではなく、各校園の制服についての考えを尊重しつつ、四校園で統一する部分についても検討を進めていく。中学校では多様性に対応するために、制服を標準服として捉えていく。現行の制服をベースに見直したい。

※2 【1案】セーラー服について：現行に加え、パンツを導入する。  
【2案】新たにブレザータイプの制服を加える。

## 回答の概要

設問1	【四校園の制服についての方針】について		合計
	1年(現2年)	2年(現3年)	
1 賛成	109	105	214
2 反対	3	2	5
3 どちらでもない	30	22	52
設問2	附属中学校の具体的方針の【1案】と【2案】について		合計
	1年(現2年)	2年(現3年)	
1 【1案】を支持	99	93	192
2 【2案】を支持	25	18	43
3 その他	16	15	31

## I 【設問1】に対する回答の理由（意見を含む）

### 1 賛成の理由

(1) 「制服の着用については今後も必要」という点について

- ・時代の変化による多様性に配慮しつつも、伝統ある現行の制服の良さを生かしていくという考え方には共感。
- ・制服がある方が、家族にとっては経済的に良いと思うし、私服にすると気が散って勉強や部活に専念しにくくなるのではないかと少し心配。
- ・制服は伝統、附属生としての所属意識など良い面がたくさんあると思うので残していただきたいです。

(2) 多様性に配慮した制服について

- ・スカート・ズボンの選択ができるようになることは、多様性を尊重する理念に適していると思われるので。
- ・時代的に選択の幅を広げる必要性があると思います。
- ・伝統のある制服なので、このまま着用してほしい。しかし、多様性に配慮することは、今の時代には必要なことだとも思う。

- ・四校園全てが多様性に配慮した制服を検討していて良いと思いました。
- ・制服がなくなるのは困るが、多様性の対応は賛成
- ・伝統や統一を重んじた標準服として設定した上で、性別や年齢、支援の度合いといった、個で自由選択できるという趣旨に賛成である為。
- ・歴史も大切ですが男女を分けない時代を生きて行く子供達を考え機能性も含めて新たにするのが良いと思います。

### (3) 制服を検討することについて

- ・それぞれの制服についての方たくさんのご意見、どれもなるほどと感じています。
- ・何も考えずに慣行を続けるのではなく、常に考え良くしていこうという姿勢を示すことが大切だと思う。
- ・女子の制服が気になりますが、制服の多様化には賛成です。
- ・制服を着る事により附属に所属しているという誇りや自覚、連帯感は確かにあり、今の形を残しつつ、時代に合わせたものに变化させていくというのも納得がいくから。

### (4) 他校園の制服について

- ・小学校高学年の半ズボンには体格の良い子にはかわいそうかなと思っています。また、小中合せて女子のスカートにキュロット等が入るのはよいことだと思います。
- ・四校園での統一ではなく、各校園それぞれの考えで検討していくことは賛成だ。

## 2 反対の理由

### (1) 制服を検討することについて

- ・どちらかと言うと、反対です。校区の対象外である本校への入学は、制服も納得の上ではないでしょうか。(卒業生も含めて)本校の制服に誇りを持つ生徒も少なくないのでは。既存の制服を活かし、第三の選択肢を設けるだけでよいのでは。

## 3 どちらでもない(賛成・反対の意があるものも含む)

### (1) 経済的な負担について

- ・個々が、着たいスタイルの制服を選択できるのは良いと思う。新しく買うものが増えれば経済的に負担になるため。
- ・多様性を求めてらっしゃるのであれば四校園統一の必要はないと思います。しかし、早急に進めるとなると、経済的負担がないよう配慮していただきたい。

### (2) 制服検討の方向性について

- ・選択肢を設けてご家庭で判断を任せるのも良いとは思いますが、『伝統』という言葉がなぜあるのか、今一度これからの人には重く考えてもらい守っていただきたいとも思う
- ・現行の制服に捉われず、私服も選択可とする。

### (3) その他

- ・特に賛成というわけではないが、選択肢が増えるのは人によっては良いかもしれないと思っている。

## **II 【設問2】に対する回答の理由(意見を含む)**

### **1 【1案を支持】現行の制服に加え、セーラー服にパンツを導入する**

#### (1) 附中のイメージや伝統という観点から

- ・附属のイメージとして従来通りの形を残しつつ変化させたものが良いと思うから。
- ・コスト面と、伝統的なデザインを残したいため。
- ・伝統ある現在の制服を出来る限り変えたくない
- ・多様性に対応しながら、生徒が誇りにしている今の制服は変えない点が良いと思いました。金銭面でも現実的と思いました。
- ・附属中学校の伝統であるセーラー服と学ランは残していただきたいと思います
- ・私が卒業生だということもあり、附中のセーラー服には思い入れが強く、絶対にブレザーなどにはして欲しくはありません。
- ・今の時代、多様性という言葉に翻弄され、新しい物に変えなければならないと思いがちです。私は、誰が見ても附属中の生徒だと分かり、また気品のあるこの制服は残すべきだと思います。基本の形にプラスして選択肢を増やす1案に賛成です。

## (2) 経済的な観点から

- ・2案は金銭面での影響が出るので、一案が良いと思います。
- ・コストを考慮すると、1案が妥当である。
- ・経済的負担がより少ないもののほうが望ましいと考えるので。

## (3) 機能面から

- ・キュロットやパンツを、とりいれたら寒い日や、他にも色々と気にしなくても済むので個人の意思に任せて着用すれば良いと思います。
- ・夏の酷暑、冬の寒さ対策、防犯対策等を考えると、キュロットタイプ、パンツは1,良いと思います。あと、スカート時のタイツ等許可されると良いかなと思います。
- ・伝統ある制服を変えないで欲しい。しかし女子は体調等によってスカートが難しい場合もあるので、キュロットやパンツの採用は嬉しいと思う。
- ・今の時代に合った考え方は大事にしないといけない事も理解出来ますので、1案に賛成します。ちなみに、当事者の娘にキュロットかズボン要る？と聞きましたら、体操服に着替える時に面倒だからスカートで良い、と言われました。娘は自転車通学でスカートの下に体操服の短いズボンを履いています。

## (4) デザイン面から

- ・セーラーとパンツの制服を見たことがあり、カッコ良かったので。
- ・セーラー服とパンツの組み合わせを他校の例のように違和感ない形にするにはデザインをどの程度変えるのか、難しそうに感じますが、生徒達本人が好んで着用できる事を前提に1案か2案かであれば1案を支持します。
- ・理想としては男女ともに性差の出にくいユニセックスなデザインの制服が良いと思いますが、男子の制服を変更しないことが前提であれば、1案を支持します。

## (5) 選択肢を増やすという観点から

- ・今の制服に不満はないのでパンツやキュロットなど選択肢が増えるだけで十分だと思うから。

## (6) ブレザーにする必要性のなさから

- ・今の制服をベースに考えたいから
- ・新たにブレザータイプを導入する必要はない。現行の制服を、どのように着用するかを考えるべき。
- ・新たに加える必要はないと思うから。

## (7) その他

- ・セーラー服にパンツという組み合わせを押してまで、セーラー服に拘るのが必要かどうか腑に落ちない。
- ・今の制服のデザインは残して欲しいです。女の子はパンツの選択肢があると確かに良いですね。あまり上下で違和感があるのは避けたいですね。動きやすく着心地よく全体のバランスがとれたデザインの制服を希望します。

## 2 【2案を支持】ブレザーを導入する

### (1) 多様性や性差についての配慮から

- ・現在、制服の在り方が検討されている理由のひとつとして、性的少数者への配慮があるのであれば、1案では不十分だと考えるため。
- ・ブレザーにスラックスの制服を男女共に選択できるよう導入するほうが性差を感じさせずいいと思います。
- ・男女問わず着れる制服を考えるのなら、ブレザータイプを取り入れるのが自然。

### (2) デザイン面から

- ・1案を支持しないわけではありませんが、セーラー服にキュロットやパンツがイメージすると少し違和感がありそうなので。
- ・セーラーにスラックスは、セーラーの丈を考えても不釣り合いで腰回りが気になり選択者は少ないと思う。男女ともにブレザーの選択可でいいのではないのでしょうか。
- ・第1案だとセーラーにズボンはデザイン的におかしいし、子供も着ないと言っています。デザインを多少変更するのであれば、結局金銭的負担もかかるし、第2案のブレザー案でもいいのではないかと思います。

### (3) 機能面から

- ・ブレザーの方が、気温等に応じて着脱しやすいので。

### 3 〔設問2〕に対するその他のご意見

#### (1) 制服の選択肢の増やし方について

- ・ジェンダーフリーを前提としたとき、セーラー+キュロットに意味があるのかは疑問ですが、中間的な、第三の選択肢があっても良いと思いました。
- ・現行の制服、私服のどちらを着用しても良いといった自由な方針にしたら良いと思う。
- ・現状のままが良いと思います。今のデザインの制服を男女で分けずに、着たい方を選んで着るという方法もあるのでは。それが難しい場合は、完全に新しいデザインを導入した方が良いと思います。
- ・私服制服選択可とする。ただし制服の場合は現行の詰襟、セーラー服に限る。セーラー服の下にズボンを履いてもよいがその場合ズボンの色やデザインは原則自由とする。

#### (2) デザインについて

- ・セーラーに、パンツスタイルは合わないと思います。スカートが嫌な方の意見を尊重した方が良いと思います。
- ・セーラーにズボンは子供達が選ぶとは思えないので、導入する意味がないと感じました。
- ・セーラーも、現在のデザインに加えて丈長めなどの2タイプあるとよい。

#### (3) 時間的な猶予について

- ・急な移行は難しいと思うので、現状以外の制服の希望が多ければ、現状から徐々に移行出来る様検討していく方向で良いと思う。
- ・現1、2年生は現行のままプラス抵抗がある学生は1案を取り入れてもいい。新入学生より2案を導入する形にすることで、2年間は様々な選択肢が目に入ることによって、抵抗がある学生も表現しやすくなるのではないのでしょうか。また、伝統や愛着がある関係者にも理解を得られる時間の猶予があるのではないのでしょうか。

#### (4) 経済的な観点から

- ・デザインを増やすと価格に影響がでる可能性があるなら、「ジャケット+スカート or パンツ、学ラン」が良いと思います。
- ・制服代金の負担が少ないようにしていただければどちらでも良いです。
- ・男女共にブレザーで、パンツ、スカートを選択にする事が一番簡単ではないかと思います。

#### (5) 制服の在り方について

- ・制服検討委員会の方針に現行の制度から負担を最小限にして、取り組むことが考えられている
- ・附属中の制服は、私たち親の世代の30年前と比べ大きく改善が必要とは思わない。着やすいように改良もされています。新しい事を求めるだけでなく、伝統の素晴らしさも考えて欲しいです。
- ・附属中の制服は、伝統も有り、憧れでもあるので、残していきたいです。
- ・着たい形の制服を自由に選べるのは良いと思う。
- ・伝統ある制服も素晴らしいが、今の世代の人達の気持ちも大切にしたい

## Ⅲ 制服検討に関するその他のご意見等

### 1 制服の在り方に関するご意見

- ・以前、新聞に雄城台高校でセーラー服にズボンを採用したと写真が掲載されていて、可愛らしかったので良いと思う。制服を無くす、制服を一新するのではなく、現行の制服に新しい形を加えるのは自然で馴染みやすく良いと思います。
- ・改めて制服の良さを考えました。何より学生らしく、どこの学校かすぐにわかります。朝、洋服に悩まなくて済みます。経済的にも良いです。環境問題を考えた時に制服は長く着れて貢献していると思います。日本の誇れる文化の一つだと思っていましたが以前アメリカのかたに男子の詰め襟が軍国主義に見えると言われびっくりしたのを思い出しました。
- ・今の制服は大好きです。愛着や伝統があり、制服が変わるのであれば寂しく感じますが、子どもの人権を尊重する事が何よりも大切なので、仕方がない事だと思います。多様性に配慮するという点においては、1案は配慮できているか不安があります。
- ・時代もありますが附属の伝統を考えたら、制服の見直しが良いのか悩ましいものがあります。でも、子ども達が楽しく通学してくれるのが1番なので制服の見直しは必要かのかもかもしれません。
- ・附属の制服は伝統があります。今の世代に合わせることだけに捉われがちですが、伝統の素晴らしさも考えて欲しいです。

- ・費用面のことは理解しますが、” 伝統” や同窓生の愛着を優先されるのであれば、多様性を受け入れ変化していくことは難しいと思います。

## 2 学校選択に関するご意見

- ・再来年度より、大分市内の中学校の制服も標準服（男女ともブレザー）が採用されるようです。附属中学校は「自分で選んで通学している」という自覚と誇り、そして伝統を大切にしたい気持ちを子ども達に持ってもらいたいと思います。その為、現行の制服を大切にしたいと思います。
- ・なぜそんなに制服の改変にこだわるのでしょうか？セーラー服と学ランは学生らしく好ましいと思います。この四校園は公立学校園と違い、各ご家庭で選択できるのだから、制服が嫌だと思えば選択肢から外せばいいのでは？セーラーの上衣にパンツは海上自衛隊のセーラー姿を想像したらよろしいのでしょうか？

## 3 多様性に関するご意見

- ・我が子は違和感なく制服を着用できてるので1案としましたが、トランスジェンダーの子たちはどんなタイプだと違和感なく制服を着れるのでしょうか？1案ではない感じがします。

## 4 制服のデザイン等に関するご意見

- ・通学時、学校での生活中にスカートの中を見られないように…等を気にせずいられる安心安全なデザインであることを希望致します。
- ・セーラーにパンツは海軍や、戦時中の女子高生を連想させます。パンツスタイルなら、ブレザーの方が合うと思います。
- ・附属中がブレザー、正直ピンとこない。
- ・女子は防犯、防寒対策も兼ねて、全員ズボンにするのはどうですか？
- ・ブレザーの方がスカートもズボンも似合うので、男女とも違和感なく着用できる。セーラー+ズボンは悪目立ちしそうです。
- ・多様化に伴い制服の見直しは必要だと考える。今の附属の制服に思い入れのある人も多いと思うが、セーラー上服とパンツの組み合わせは時代遅れのデザインでは無いかと思う。皆が好きな様に組み合わせを考えて着て行けるデザインに変更する方が潔いように思います。
- ・女性は下半身を冷やさない方がよいので選択可能だと助かると思いました

## 5 制服以外で着用するものに関するご意見

- ・女子のセーラー服の場合は寒い時期には黒いタイツを履けるようになると随分違うと思います。
- ・洗濯が大変なので、靴下の色は汚れが目立たない色も許可してほしいです。
- ・男子の学生服靴下の白は美的感覚が変だと思うのと汚れがとにかく大変です。黒が良いと思います。靴のローファーは足の成長や機能性を考えると可哀想です。成長期の子供達の事をあまりに考えていないと思ってます。学校ではなるべく動きやすさ等で体操服で過ごしてほしいとも考えています。
- ・靴下の黒の導入も検討してもらえたらと思います。
- ・黒色のタイツストッキングも許可してほしい。靴はスニーカーを導入してほしい。
- ・女子生徒の保護者ですスカート着用の場合、黒タイツを着用可にするとスカートでもだいぶ暖かいのではないかと思います。
- ・生徒の多様性に対応も必要と思いますが、寒ければ黒いタイツを履いてよいや、暑い寒い人はそれぞれなので夏でも合服を着れるなどもう少し柔軟に対応をして頂けると子ども達はもっと過ごしやすくなるような気がします。
- ・制服だけでなく、革靴もスニーカーも自由選択にしてもらえたらうれしいです
- ・制服は現状維持でよいが、靴は本人の足にあった靴を履かせて欲しい。ローファーは足の成長によくない
- ・革靴での通学を廃止し、スニーカーでの通学を認めてほしい。スニーカーの色は、白より紺や黒など汚れが目立ちにくい色が良いと思う。コートも、規定を廃止して、ジャンパー等も良いことにしてほしい。部活後に、体操服やユニフォームで帰宅はすることを許容してほしい。
- ・制服よりもローファーではなく運動靴に変えることも進めていただけたらありがたいです。靴磨きを繰り返してますし、子どもたちの健康面や活動には運動靴の方が良いと思います。また、成長期であり、サイズ変更するたびに高価な革靴を買い替えるのが負担です。
- ・制服と同時に、足も成長が著しい時期ですので、ローファーをスニーカーでも可として欲しいです！
- ・中学のローファーをやめて、スニーカーにしてはどうでしょうか。

## 6 制服を検討することに対するご意見

- ・すぐに決めてしまわないようにもっと議論して、他の県と比較するのではなく、大分の附属としてどうある

べきか慎重に物事を決めていただきたい

- ・いろいろが求められる時代ですが、子どもの事を一番に考えて、附属の伝統を残しつつ、柔軟な考えで検討の方よろしくお願い致します。
- ・思い込みが強く、思春期の多感な時期に、刺激を与えて煽る事にならないか不安。
- ・これは制服検討についての話から逸れるかもしれませんが、制服のデザイン云々よりも先ず、今の制服での困りを子どもたちから聞き取り、改善していくことから始めるべきではないでしょうか。例えば、靴の自由化(ローファーはとにかく痛くて歩きにくい)、冬の黒タイツ許可、スカートを穿きたくない子供はどうしたいのか、など。多様化という概念に捉われすぎて、子どもたちの気持ちが置き去りにされている感じがしてなりません。

## 7 その他のご意見

- ・妹がいるので制服をおさがりしたかったが、制服が変わるのであれば一案でも二案でもどちらでも良い。
- ・生徒の意見を尊重して頂きたいと思います。
- ・2案についてはブレザーが多数になった場合、現行の制服を残すという大前提がなくなると思います。その可能性も含めての2案であるならば、現行の制服のイメージを残しつつ、附属四校園として見ても統一性のある新しい制服を作れそうですが、それが選択肢に入らない理由がお知らせいただいた方針の中では弱い気がしました。ご尽力頂いているにもかかわらず失礼な表現をしてしまい申し訳ありません。
- ・暑さや寒さ、TPOに合わせて着る服は選ぶのが当たり前だと考えます。その視点を制服検討の際に意識して頂きたいです。制服の検討をするについては、まず、生徒が自ら考え、議論してほしいと思います。また、制服検討に併せて、校則の見直しも生徒と一緒に行ってはいかがでしょうか。
- ・私服の良さを考えてみました。まずは温度調節ができる点やジェンダー問題も言われている今の時期には合っていると思います。1番はその人自身の考えがよく見えるところです。個性がよくわかります。それは実はとても重要なんじゃないのかと感じました。今後、社会に出た時、世界に出た時のTPOの先取り勉強の一つになるのではないかと大袈裟かもしれませんがそう感じました。
- ・小学校の年間通しての半ズボンを至急見直していただきたい
- ・(カジュアルデーは) 自粛生活が続いてる中で、気分転換になりました。何を着ようかと悩む息子の姿は、とても可愛く思えました。